**公益社団法人日本技術士会中部本部建設部会講演会のご案内**

「R6能登半島地震から考える災害廃棄物対策のこれから」

**【主催：日本技術士会中部本部建設部会、共催：中部本部防災支援小委員会、愛知県支部防災委員会】**

開催日時：　2024年5月18日（土曜日）15：00～17：00

演　題　：「R6能登半島地震から考える災害廃棄物対策のこれから」

講　師　：　名古屋大学減災連携研究センター共創社会連携領域　准教授　平山　修久 氏

講演要旨：　R6能登半島地震により膨大な災害廃棄物が発生し、さまざまな課題に直面しています。

石川県では災害廃棄物量が約244万トンと推計されています。3.11以降の環境省を

中心とした災害廃棄物対策が活きたところもあるが、一方で、半島の北端である奥能登

での地勢的な観点からの課題も見えてきています。南海トラフ地震に備えて、これから

の災害廃棄物対策をどのように推進していくかについて災害と環境の視点から人命・

健康・環境に対する影響を低減するための最新の知見を名古屋大学平山准教授に

ご講演頂きます。

Keyword ：　災害レジリエント,事業継続,災害廃棄物,上水道システム 災害環境マネジメント学,

衛生工学

　　開催方法：　WEB配信(Teams)

参加費　：　会員・準会員500円（日本技術士会への一括支払）

申込締切：　5月10日（金）まで

申込方法：日本技術士会HP（技術士CPD行事申込）よりお願いします。

問合せ　：日本技術士会中部本部：g-chubu@asahi-net.email.ne.jp

　中部本部 建設部会　牧野　：t1785@n-koei.co.jp

【本講演会は、「日本技術士会のCPD」または「建設系CPD協議会」に2.0時間として登録可】

【講師紹介】平山 修久（ひらやま ながひさ）先生：減災連携研究センター 共創社会連携領域 准教授

|  |  |
| --- | --- |
| 略歴 | 2004年 4月 ～ 2008年11月  財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構人と防災未来センター 主任研究員  2008年12月 ～ 2013年 3月　京都大学 都市環境工学専攻 特定准教授  2013年 4月 ～ 2016年 3月  国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 主任研究員  2016年 4月　名古屋大学減災連携研究センター　研究連携部門 准教授  2017年 6月　名古屋大学減災連携研究センター　社会連携部門 准教授  現在に至る． |
| 研究分野 | 社会基盤（土木・建築・防災） / 　防災工学  社会基盤（土木・建築・防災） / 　土木環境システム  環境・農学 / 　循環型社会システム防災工学、 |
| 受賞・著書等のトピックス | 2017年 6月 一般社団法人廃棄物資源循環学会　　廃棄物資源循環学会賞奨励賞  2019年 5月 地域安全学会　2018年度年間優秀論文賞  「南海トラフ巨大地震時における災害廃棄物処理に係る災害対応リソース」  2022年 5月　地域安全学会年間優秀論文賞  　「旧耐震基準の住宅棟数減少と南海トラフ地震における災害」  廃棄物低減量に関する検討 |